

第2号議案

令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

第2号議案の1

令和6年度事業計画（案）

これまでわが国では、大型台風による水害や大規模地震が発生し、各地に甚大な被害をもたらすとともに、尊い人命が奪われることが多々ありました。直近では、本年1月には、石川県能登地方を最大震度7の地震が襲い、日本各地において、地震が多発しております。また、昨年6月には、台風2号の影響により、一部地域では、浸水被害も発生するなど災害が多発する傾向にあり、改めて防災対策の重要性を再認識したところであります。こうした自然災害が発生するたびに、最前線で作業にあたり、迅速な復旧活動に務めてきたのが我々建設業であり、我々は地域住民の安全と安心な暮らしを守る「地域の守り手」としての役割を担って参りました。しかしながら、近年の建設業の経営環境は、少子高齢化の加速により、熟練者の退職に見合った若者の入職が思うように進んでいないなど、様々な課題に直面している現状にあります。今後も「地域の守り手」としての社会的使命を果たすためには、将来の建設業を支える担い手の確保と育成が急務となっております。

青経連と致しましては、（一社）栃木県建設業協会の事業への協力をはじめ、関東建設青年会議や全国建設青年会議の各種活動にも積極的に参加をし、他県青年経営者との交流や情報交換を通して切磋琢磨し、若手ならではの行動力と柔軟な発想をもって建設業界の発展に寄与すべく、積極的な活動を行って参りたいと思っております。併せて、昨年、多くの児童や保護者から反響をいただいた建FESGO！を引き続き実施することで、若者への建設業の魅力発信とイメージアップの強化を図って参ります。

こうした事業を通じて、会員相互の支部を超えた信頼関係の構築をはかると共に、業界を広くPRすることで、多くの児童が建設業を志すきっかけとなれば幸いです。

1. 通常総会 令和6年6月28日 於 ホテルニューイタヤ

2. 役員会

第1回 令和6年6月10日 於 建設産業会館
第2回 令和6年6月28日 於 ホテルニューイタヤ
第3回 令和6年8月
第4回 令和6年10月
第5回 令和6年12月
第6回 令和7年1月

3. 研修会・講習会

第1回経営者講習会

第2回経営者講習会

4. 意見交換会

(1) 県土整備部土木事務所次長との意見交換会

(2) 自由民主党青年局・青年部との意見交換会

(3) 北関東三県建設業協会青年経営者との意見交換会

5. 各委員会活動

(1) 総務企画委員会

(2) 社会貢献活動推進委員会（建 FESGO!）

6. 担い手確保事業（建 FESGO!）

7. とちけん小町魅力向上委員会に関する事業

8. 関東建設青年会議總會等の各種事業に協力

9. 全国建設青年会議全国大会等への協力

10. 一般社団法人栃木県建設業協会の行事・事業への参加、協力

11. 会員親睦事業

12. その他の事業